



OEC 9900 Elite

Digital Mobile Imaging Systems



放射線の基礎知識

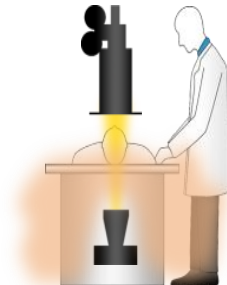
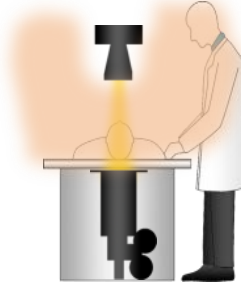


※通常使用では、X線は下から上に向かって出ている

散乱線 X線管の向きによる散乱線の影響

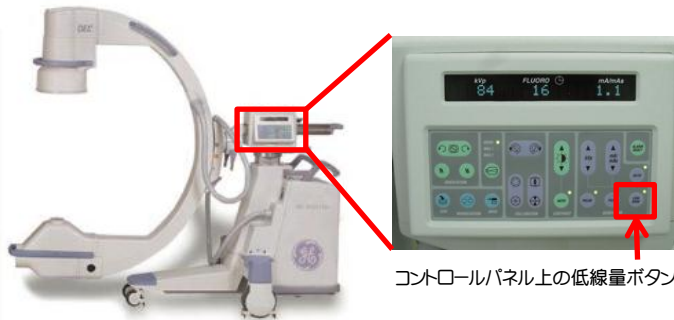
X線が上から下に出る場合、散乱線による被ばくは術者の上半身部分で多くなる
→ 水晶体・甲状腺等の被ばくに注意が必要

X線が下から上に出る場合、散乱線による被ばくは術者の下半身部分で多くなる
→ 生殖腺の被ばくに注意が必要



※OEC使用時の実効エネルギー範囲での散乱線散乱方向は、実効エネルギーにより異なる

低線量モード



メリット: GE独自の画像処理により、低線量でも画質をある程度維持します。デメリット: 画像に多少のざらつきがでます。



通常モード
56kvp/9.34mA



低線量モード
59kvp/6.85mA

SmartMetal 自動金属検知・画像最適化



SmartMetal ON

画像をヒストグラム化

金属の画像成分を自動的に取り除き画像最適化
→ 目的部位に最適化された画像が得られる